

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人光洋会	代表者	田中 八枝子	法人・事業所の特徴	様々な場面で利用者の自己決定を促し、趣味や家事活動にも個々の能力や希望に応じて参加して頂いている。利用者や家族の生活状況に合わせて通いや訪問、泊りサービスを柔軟に組み合わせている。通いでは、就労のある家族のニーズにもあわせた利用を受け入れ本人だけでなく家族の生活にも配慮している。訪問では服薬や家事など適宜対応し独居利用者の在宅生活を支えている。地域に向けた取り組みでは社協主催のサロンで介護予防や認知症啓発の出張講演に出向いたり宗像市内外の小規模事業所と勉強会や交流会を開き職員の学びの場としている。中学生の職場体験も受け入れ次世代の福祉の担い手の育成にも力を入れている。
事業所名	城山庵	管理者	小方 奈美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	4人	人	2人	人	人	3人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価を効果的に活用する。</li> <li>次年度は推進委員の方が評価しやすいよう取組み状況の説明を工夫する。</li> </ul>	地域かかわりシートの評価項目の内容に該当するものは運営推進会議の資料（活動報告）に記載し、推進委員の方々の判断の目安にしていた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の「～したい」の把握は、「～したくない」という本人の意向を汲むのも必要だと思う。</li> <li>本人の声にならない声を拾うことは難しいと思うので、把握できた人の「～したい」を実現してはどうか。</li> <li>職員が事業所の全体把握ができずに「できていない」と判断している場合もあるのではないだろうか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所自己評価の質問項目に対する判断基準を小規模多機能型居宅介護事業所連絡会に尋ね、判断の目安とする。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>接遇への意識を高められるよう言葉使いの向上をはかる。</li> <li>調理の後のフロアの匂いにも配慮して室内の換気を積極的におこなう。</li> </ul>	職員の利用者への言葉遣いに関しては職員間でも気づいた時に注意しているものの、利用者への親しみと思い、言葉遣いが馴れ馴れしくなっていることがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>フロアの匂いが利用者にとっては生活感や五感への刺激になる場合もある。</li> <li>法人でも職員の接遇への意識向上に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者への尊敬の念を抱き、丁寧語で話をする。</li> <li>日ごろの環境整備に加え環境係からも気づかない所の清掃を定例会で報告する。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>域講講演を継続しておこなう。</li> </ul>	2019年度も地域講演の依頼に応じ、出張講座で介護予防の講話をおこなっている。（2019年度実施） 4/23 葉山地区 7/9 江口地区 10/11 西部ガス（自由が丘） 11/7 大穂町地区 12/14 平井地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に知られているかの判断は難しい。</li> <li>地域に知られているかどうかでは、吉武では赤間病院が運営している「城山庵」という名前の知名度は高いと思うが、GHと小規模の違いまでは理解できていない。</li> <li>地域の行事やイベントにスタッ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアとして地域の方を事業所へお招きする機会を増やす。</li> </ul>

		1/11 三郎丸地区 1/17 南郷地区 1/25 赤間地区	フが参加しているかの「地域」とはどこの地域を指してがわからない。	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度は天候などの関係で外出の機会が少なかったので今年度は地域の行事やイベントに積極的にでかける。</li> <li>・自宅で外出の機会が少ない利用者はできるだけ出かける機会を作る。</li> </ul>	地域のイベントには利用者、家族への参加の意向を尋ねて出かけた。参加の希望がない利用者にはドライブを兼ねて送迎時に花見をするなど工夫している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人でやっている「つたがたけサロン」に城山庵の職員も参加しているので利用者以外の方にかかわっていると判断していいと思う。</li> </ul>	事業所のある地域や宗像市内で開催される行事やイベントへ出かけていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	推進会議で地域の取組みについて情報交換をおこない協働の仕方について意見交換をする。	地域の取り組みでは推進会議でも情報をいただき、防災訓練やイベント参加を続けている。今年度隣接の特養と協働の訓練をおこなった。	<p>推進会議では地域の取り組みについて情報をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働までは日ごろのケアを優先すると難しい。</li> </ul>	運営推進会議の中で事例検討をおこない、地域住民としての意見を取り入れていく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の説明会を基に避難計画を充実させる。</li> <li>・避難訓練で防災に対する知識を深める。</li> <li>・地域の防災訓練への参加を続ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難計画を見直し、宗像市消防署と宗像市役所安全課に提出した。</li> <li>・避難訓練では新人職員を中心に利用者にも参加してもらい実施している。</li> <li>・今年も石丸地区の防災訓に参加した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度見直した防災計画を推進委員の方にもお知らせする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き避難訓練を新人職員や夜勤対応の職員を中心におこない防災に対する知識を深めていく。</li> <li>・地域の防災訓練への参加を続ける。</li> </ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年11月26日 ( 19:00~19:10 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山  
金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東  
秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	12人	1人	人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、新規利用者の不安を軽減する為、その日担当する職員を決めて、利用時の様子など連絡帳でお知らせする。送迎時には家族へ配慮した声かけをおこなっていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規利用者には利用開始して1週間はその日担当する職員を決めて不安の軽減に取り組むように試みたがリーダーの意識は低かった。</li> <li>生活習慣については、好きだったことなどコミュニケーションを取り把握している。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	12	7	1		20
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	15			20
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	17			20
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	14			20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントを通して把握した、まず必要としている支援についてケースカンファや申し送りなどで職員と情報を共有している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時や連絡帳での家族への声かけについては、何をくみ取れば良いかわからず十分にできていないことがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の不安やニーズを把握するため利用開始後の連絡帳の記入内容を決めて対応する職員差をなくす。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年11月26日 (19:10~19:25)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山  
金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田  
東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	6人	人	20人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者ができたことに賞賛を欠かさず、次のモチベーションにつながる様誉め上手になる。</li><li>・担当職員が定例会や申し送りで利用者の情報交換をおこない、「～したい」を把握する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者からの「～したい」を把握できた時は担当職員に繋げて実現に向け取り組んでいる。</li><li>・「～したい」が言えない利用者の「～したい」の把握はできていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		10	10		20
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	10		20
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	9	9		20
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	10		20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・「～したい」を把握し、個人作品に取り組んだり、活動や外出など計画を立てて実施している。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・「～したい」が言えない利用者の目標がつかめない。言語だけにとらわれてしまい、本人の様子や興味あるものの把握ができていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎月「～したい」を把握する利用者を決めて、職員間で定例会や申し送りを通して情報交換をおこなっていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年11月26日 ( 19:25 ~19:35 )
3. 日常生活の支援	メンバー	小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山 金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	8人	人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当の職員が毎月のモニタリングで利用者の生活歴や気持ちを把握する意識を持ち、誕生月を目標にアクティビティ活動を計画、実行する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当職員はケアプランの評価(モニタリング)を毎月おこなっているが、利用者の生活歴や気持ちの把握ができずアクティビティ活動が実施できていないことがある。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	14	2	20
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	12			20
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		12	8		20
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	14			20
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	16			20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>自宅の生活状況をもとに食事や入浴、排泄の介護はできている。</li> <li>体調や気持ちの変化が見られたら即、対応し家族とも情報を共有している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の業務が優先され、利用者と担当職員とのコミュニケーションが取れていなかったり、職員によっては、その意識が低い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>担当職員は、本人の「～したい」を把握し、誕生月を目標にアクティビティ活動を計画、実行する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年11月26日 ( 19:35~19:45 )
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山 金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	12人	5人	人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議において本人のこれまでの生活スタイルや人間関係を話題に上げ利用者への理解を深める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議には職員も参加し、以前の生活の様子や人間関係の聞き取りをしているが、家族も把握できていない場合もあるが、いただいた情報をヒントに施設で活用している。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		16	4		20
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	14	3		20
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	7	11		20
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	3	12	2	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居の利用者は民生委員や社会資源となる近隣住民との関係性について把握に努めている。</li> <li>・家族の協力を仰ぎながら小規模のサービス導入によって家族との繋がりが稀薄にならないよう配慮している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族と同居している場合は、今の暮らしに民生委員や地域資源が必要になることが少なく、把握していない。</li> <li>・事業所がかかわっていない時間の本人の様子の情報が少ない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の繋がりが途切れないよう担当者会議において家族から情報をいただき利用者のケアに活かしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年11月26日 (19:45~19:50)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山 金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	11人	4人	人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者や家族の「変化」に気づいた時はその対応まで職員が考え、意見交換ができるようになる。</li> <li>事業所としてできる事できない事を明確にする。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者や家族の変化は送迎や泊りなど情報を共有し、対応しているが、把握できていない職員もいる。</li> <li>事業所としてできること、できないことは初回面談時や相談を受けた際に伝え、できないことには代替え策を提案し理解を得るようにしている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	12	5		20
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	10			20
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	15			20
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	15	1		20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>その時必要なニーズに対して「通い」「訪問」「泊り」を提供している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>日々のかかわりや変化が記録に残っていないことがある。</li> <li>ケアを優先し、記録が後回しになって記録の漏れがある為に、利用者の変化を共有できていないことがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の申し送りの記録を充実させ、その場にはいない職員も日々変化する対応を把握できるようにする。</li> <li>看護記録では状態が改善された時までの記録を確実にこなす。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年11月26日 ( 19:50~19:55 )
6. 連携・協働	メンバー	小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山 金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	12人	4人	人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の各種機関や団体とのコンタクトをとる。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他のサービス機関とは法人以外でも病院の医療連携室や福祉用具、訪問看護の事業所と TEL や書面、担当者会議などで情報共有をおこなっている。</li> <li>地域のイベントも自治会等から情報をいただき参加している。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	8	10	2		20
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	9	6	3	2	20
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	5	12	3		20
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	7	8	1	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災訓練やコミュニティーセンターの祭り、八所宮で開催された「みんなの居場所 八所宮」など地域のイベントや活動に利用者と参加している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>登録者以外の高齢者が日常的に事業所を訪れることはなく、お招きしても事業所の造りから過ごしていただくスペースが確保できない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろなボランティアの参加を依頼し、多くの人が城山庵に来る機会を作る。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年11月26日 ( 19:55~20:00 )
7. 運営	メンバー	小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山 金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	13人	6人	1人	人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎の合間での公用車でのアイドリングはなくす。車の乗降や運行日誌の記入時は必ずエンジンを切る。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行日誌の記入時はエンジンを切る習慣が定着したが、車の乗降ではまだエンジンを切らずにおこなっている場合がある。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	13	4	1	20
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	14	2		20
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	13	2		20
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	11	4	1	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年おこなっている家族アンケートでは家族から意見や苦情を把握し、運営に活かすことができている。今年度は地域からの苦情はなかった。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域と協働した取り組みは利用者のケアを優先しているためできていない。積極的に協働したり、取り組みを行うことは人員配置からも難しい。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民の苦情の再発防止に向けて引き続き送迎時の合間で公用車のアイドリングはなくす。車の乗降や運行日誌の記入時はエンジンを切る。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年11月26日 ( 20:00~20:10 )
8. 質を向上するための取組み	メンバー	小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山 金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	10人	2人	人	20人

前回の改善計画	・アットハットの集計を定例会で公表し職員にも意見を求める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・毎回アットハット及びインシデントレポートを集計し職員に回覧している。その際は記録者名を挙げ注意喚起を促すようにしたが定例会での意見交換はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	10	2	1	20
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	15	2		20
③	地域連絡会に参加していますか	4	12	3	1	20
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	15	1		20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・院内、院外を問わず研修に参加する機会が多く、積極的に参加している職員も多い。ただ、業務終了後の研修会がほとんどのためシフトによっては参加できなかつたり、個人の事情によって参加できない職員もいる。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域連絡会には職員は勤務があるため参加していない。また、地域ケア会議には、参加依頼がない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・アットハットの集計を定例会で公表し職員にも意見を求める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年11月26日 ( 20:10~20:20 )
9. 人権・プライバシー	メンバー	小方 幸田 荒牧 白木 明比 井上 白山 金村 高木 横道 続田 立石 神谷 吉田 東 秋満 金田 石松 光根 広瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	7人	人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で気づいた時はサインを出して相手に気づいてもらうようにする。</li> <li>・介護もサービス業、接客業ととらえ接遇マナーの向上を図る。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間の業務の引継ぎ等で大きな声で話している場合、サインでは気づかず場所を変えて指摘している。</li> <li>・法人を挙げて接遇マナーの向上を図るため丁寧語を使用することにした。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	15	5			20
②	虐待は行われていない	17	3			20
③	プライバシーが守られている	1	19			20
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	7	9	3	20
⑤	適正な個人情報の管理ができています	2	18			20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年身体拘束や虐待の勉強会を開催し、職員の意識向上を図っている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の取り扱いへの意識は職員格差があり個人のメモ帳の管理まではできてない。</li> <li>・利用者との距離を身近にするため利用者への言葉使いが馴れ馴れしくなっていることがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員個人のメモの管理方法についてルールを作る。</li> <li>・利用者に対して尊敬の念を抱き、丁寧語で話をする。</li> </ul>	